点検・整備チェックシート　監視操作制御設備（1/7）　＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

監視操作制御設備(1)
（機場集中監視操作盤）

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検		年点検										
				目視点検	管理運転点検											
機場集中監視操作盤（グラフィック型）	全般		動作確認　＊1	―	D	―		○	○	○						
			損傷の有無　＊1	―	E	―		○	○	○						
	盤面		発錆、汚損	―	―	E	○									
			扉の開閉、施錠	―	―	H	○									
	盤内		汚損、異物	E	E	E	○	○	○	○						
			絶縁抵抗　＊2	―	―	M	○									(自)
			接地抵抗	―	―	M	○									
			シーケンスチェック	―	E	D	○	○	○	○						
	盤内器具		取付状態	―	―	E	○									
			配線状態	―	―	E	○									(自)
			端子・端子台の状態	―	―	E	○									
			端子符号の脱落	―	―	E	○									(自)
	操作スイッチ		動作確認	―	H	(H)	○	○	○	○						(自)
			取付状態、汚損	E	E	E	○	○	○	○						
	指示計		動作確認（零点及び指示）	―	E	A	○	○	○	○						(自)
			取付状態、汚損	―	―	E	○									
	表示器・表示灯		点灯状態	E	E	(E)	○	○	○	○						(自)
			取付状態、汚損	―	―	E	○									
	運転時間計		指示状態	―	E	E	○	○	○	○						(自)
			取付状態	―	―	E	○									
	グラフィックパネル		表示灯点灯の確認	E	E	(E)	○	○	○	○						
			表示器表示の確認	E	E	(E)	○	○	○	○						
	PLC		電源電圧の確認	―	―	M	○									
			入力信号の確認	―	―	D	○									シーケンスチェックによる
			出力信号の確認	―	―	D	○									シーケンスチェックによる
			内蔵電池	―	―	―										

特記事項

＊1　致命的機器に該当する場合は実施すること。その内容は網掛け部に示すものである。
　　管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には取付状態や汚損などの確認を実施する。

＊2　弱電機器には、絶縁抵抗測定禁止箇所があるので事前に確認すること。

点検・整備チェックシート 監視操作制御設備(2/7) ＜待機系設備＞

機 場 名:八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

監視操作制御設備(2)
(機側操作盤)

装置区分	点検部位	施設機器コード	点検内容	定期点検 月点検 目視点検	定期点検 月点検 管理運転点検	定期点検 年点検	設備区分Ⅰ:待機系設備 5月 年点検	6月 管理運転	7月 管理運転	8月 管理運転	9月 管理運転	10月 管理運転	11月 目視	1月 目視	3月 目視	摘要
機側操作盤	全般		動作確認 ＊1	ー	D	ー		○	○	○						
			損傷の有無 ＊1	ー	E	ー		○	○	○						
	盤面		発錆、汚損	ー	ー	E	○									
			扉の開閉、施錠	ー	ー	H	○									
	盤内		汚損、異物	E	E	E	○	○	○	○						
			絶縁抵抗 ＊2	ー	ー	M	○									(自)
			接地抵抗	ー	ー	M	○									
			シーケンスチェック	ー	E	D	○	○	○	○						
	盤内器具		取付状態	ー	ー	E	○									
			配線状態	ー	ー	E	○									(自)
			端子・端子台の状態	ー	ー	E	○									
			端子符号の脱落	ー	ー	E	○									(自)
	操作スイッチ		動作確認	ー	H	(H)	○	○	○	○						(自)
			取付状態、汚損	E	E	E	○	○	○	○						
	指示計		動作確認(零点及び指示)	ー	E	A	○	○	○	○						(自)
			取付状態、汚損	ー	ー	E	○									
	表示器・表示灯		点灯状態	E	E	(E)	○	○	○	○						(自)
			取付状態、汚損	ー	ー	E	○									

特記事項

＊1 全般で点検する事項は網掛け部に示すものである。管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には取付状態などの確認を実施する。

＊2 弱電機器には、絶縁抵抗測定禁止箇所があるので事前に確認すること。

点検・整備チェックシート　監視操作制御設備(3/7)　＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

監視操作制御設備(3)
（補助継電器盤）

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検		年点検										
				目視点検	管理運転点検											
補助継電器盤（リレー型）	全般		動作確認　＊1	―	D	―		○	○	○						
			損傷の有無　＊1	―	E	―		○	○	○						
	盤面		発錆、汚損	―	―	E	○									
			扉の開閉、施錠	―	―	H	○									
	盤内		汚損、異物	E	E	E	○	○	○	○						
			絶縁抵抗　＊2	―	―	M	○									(自)
			接地抵抗	―	―	M	○									
			シーケンスチェック	―	E	D	○	○	○	○						
	盤内器具		取付状態	―	―	E	○									
			配線状態	―	―	E	○									(自)
			端子・端子台の状態	―	―	E	○									
			端子符号の脱落	―	―	E	○									(自)
	タイマ		動作確認	―	―	M	○									
			設定値の確認	―	―	E	○									
	補助継電器		取付状態、汚損、変色	―	―	E	○									
			動作状態	―	―	D	○									シーケンスチェックによる
シーケンスコントロール盤	全般		動作確認　＊1	―	D	―		○	○	○						
			損傷の有無　＊1	―	E	―		○	○	○						
	盤面		発錆、汚損	―	―	E	○									
			扉の開閉、施錠	―	―	H	○									
	盤内		汚損、異物	E	E	E	○	○	○	○						
			絶縁抵抗　＊2	―	―	M	○									(自)
			接地抵抗	―	―	M	○									
			シーケンスチェック	―	E	D	○	○	○	○						
	盤内器具		取付状態	―	―	E	○									
			配線状態	―	―	E	○									(自)
			端子・端子台の状態	―	―	E	○									
			端子符号の脱落	―	―	E	○									(自)
	タイマ		動作確認	―	―	M	○									
			設定値の確認	―	―	E	○									
	補助継電器		取付状態、汚損、変色	―	―	E	○									
			動作状態	―	―	D	○									シーケンスチェックによる
	PLC		電源電圧の確認	―	―	M	○									
			入力信号の確認	―	―	D	○									シーケンスチェックによる
			出力信号の確認	―	―	D	○									シーケンスチェックによる
			内蔵電池	―	―	―										

特記事項

＊1　全般で点検する事項は網掛け部に示すものである。管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には取付状態などの確認を実施する。

＊2　弱電機器には、絶縁抵抗測定禁止箇所があるので事前に確認すること。

点検・整備チェックシート　監視操作制御設備(4/7)　＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

監視操作制御設備(4)
（系統機器盤）

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検		年点検										
				目視点検	管理運転点検											
補機盤	全般		動作確認　＊1	―	D	―		○	○	○						
			損傷の有無　＊1	―	E	―		○	○	○						
	盤面		発錆、汚損	―	―	E	○									
			扉の開閉、施錠	―	―	H	○									
	盤内		汚損、異物	E	E	E	○	○	○	○						
			絶縁抵抗　＊2	―	―	M	○									(自)
			接地抵抗	―	―	M	○									
			シーケンスチェック	―	E	D	○	○	○	○						
			保護継電器の動作	―	―	D	○									(自)
	盤内器具		取付状態	―	―	E	○									
			配線状態	―	―	E	○									(自)
			端子・端子台の状態	―	―	E	○									
			端子符号の脱落	―	―	E	○									(自)
	操作スイッチ		動作確認	―	H	(H)	○	○	○	○						(自)
			取付状態、汚損	E	E	E	○	○	○	○						
	指示計		動作確認（零点及び指示）	―	E	A	○	○	○	○						(自)
			取付状態、汚損	―	―	E	○									
	表示器・表示灯		点灯状態	E	E	(E)	○	○	○	○						(自)
			取付状態、汚損	―	―	E	○									

特記事項

＊1　全般で点検する事項は網掛け部に示すものである。管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には取付状態などの確認を実施する。

＊2　弱電機器には、絶縁抵抗測定禁止箇所があるので事前に確認すること。

点検・整備チェックシート　監視操作制御設備(5/7)　＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

監視操作制御設備(5)（コントロールセンタ）

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
コントロールセンタ	全般		動作確認　＊1	―	D	―		○	○	○						
			損傷の有無　＊1	―	E	―		○	○	○						
	盤面		発錆、汚損	―	―	E	○									
			扉の開閉、施錠	―	―	H	○									
	盤内		汚損、異物	E	E	E	○	○	○	○						
			絶縁抵抗　＊2	―	―	M	○									(自)
			接地抵抗	―	―	M	○									
			シーケンスチェック	―	E	D	○	○	○	○						
			保護継電器の動作	―	―	D	○									(自)
	盤内器具		取付状態	―	―	E	○									
			配線状態	―	―	E	○									(自)
			端子・端子台の状態	―	―	E	○									
			端子符号の脱落	―	―	E	○									(自)
			主回路導体の状態	―	―	E	○									
			ヒューズ	―	―	E	○									(自)
	操作スイッチ		動作確認	―	H	(H)	○	○	○	○						(自)
			取付状態、汚損	E	E	E	○	○	○	○						
	表示器・表示灯		点灯状態	E	E	(E)	○	○	○	○						(自)
			取付状態、汚損	―	―	E	○									
	配線用遮断器		取付状態、汚損	E	E	E	○	○	○	○						
			変色	E	E	E	○	○	○	○						
			開閉動作	―	―	D	○									(自)
			接続部	―	―	T	○									
	電磁接触器		取付状態、汚損	E	E	E	○	○	○	○						
			変色	E	E	E	○	○	○	○						
			音響	―	S	(S)	○	○	○	○						
			動作状態	―	D	D	○	○	○	○						(自)
			接触面の状態	―	―	E	○									(自)
			接続部	―	―	T	○									
	計器用変成器		汚損、腐食、過熱	―	E	E	○	○	○	○						(自)
			音響	―	S	S	○	○	○	○						(自)
			ヒューズの異常	―	E	E	○	○	○	○						(自)
			接続部	―	―	T	○									
			接地線の接続状態	―	―	E	○									(自)
			絶縁抵抗	―	―	M	○									(自)
			接地抵抗	―	―	M	○									(自)
	進相用コンデンサ		汚損,油漏れ,振動,過熱,変形	―	E	E	○	○	○	○						(自)
			音響	―	S	S	○	○	○	○						(自)
			機器外箱の接地	―	―	E	○									(自)
			接続部	―	―	T	○									
			絶縁抵抗	―	―	M	○									(自)

特記事項

＊1　全般で点検する事項は網掛け部に示すものである。管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には取付状態などの確認を実施する。

＊2　弱電機器には、絶縁抵抗測定禁止箇所があるので事前に確認すること。

点検・整備チェックシート　監視操作制御設備（6/7）　＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

監視操作制御設備(6)
（CCTV設備）

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
CCTV設備	全般		動作確認　＊1	―	D	―		○	○	○						
			損傷の有無　＊1	―	E	―		○	○	○						
	盤面		発錆、汚損	―	―	E	○									
			扉の開閉、施錠	―	―	H	○									
	盤内		汚損、異物	E	E	E	○	○	○	○						
			絶縁抵抗　＊2	―	―	M	○									(自)
			接地抵抗	―	―	M	○									
	盤内器具		取付状態	―	―	E	○									
			配線状態	―	―	E	○									(自)
			端子・端子台の状態	―	―	E	○									
			端子符号の脱落	―	―	E	○									(自)
	操作スイッチ		動作確認	―	H	(H)	○	○	○	○						(自)
			取付状態、汚損	E	E	E	○	○	○	○						
	表示器・表示灯		点灯状態	E	E	(E)	○	○	○	○						(自)
			取付状態、汚損	―	―	E	○									
	カメラ		電源電圧の確認	―	―	M	○									
			映像信号の確認	―	―	A	○									
			動作確認（カメラ，ヒータ，デフロスタ，ファン，ワイパ）	―	D	D	○	○	○	○						
			腐食、水漏れの確認	―	―	E	○									
			内部配線、取付の確認	―	―	E	○									
			照明装置の確認	―	D	D	○	○	○	○						
			ケーブル接続状態	―	―	E	○									
			錆、汚損の確認	―	―	E	×									＊ケース発錆、レンズ汚損
	拡声部		入力信号の確認	―	―	A	○									
			歪みの確認	―	―	S	○									
			ケーブル接続状態	―	―	E	○									
	ビデオ		録画、再生の確認	―	―	D	○									
	操作部		制御信号の確認	―	―	D	○									
			ケーブル接続状態	―	―	E	○									
	モニタ		電源電圧の確認	―	―	M	○									
			モニタ表示の確認	E	E	E	○	○	○	○						
			ケーブル接続状態	―	―	E	○									
	マイク		拡音動作の確認	―	S	S	○	○	○	○						
			ケーブル接続状態	―	―	E	○									

特記事項

＊1　致命的機器に該当する場合は実施すること。その内容は網掛け部に示すものである。
　　管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には取付状態や汚損などの確認を実施する。

＊2　弱電機器には、絶縁抵抗測定禁止箇所があるので事前に確認すること。

点検・整備チェックシート　監視操作制御設備（7/7）　＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

監視操作制御設備(7)
（計　装　盤）

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
計装盤	全般		動作確認　＊1	―	D	―		○	○	○						
			損傷の有無　＊1	―	E	―		○	○	○						
	盤面		発錆、汚損	―	―	E	○									
			扉の開閉、施錠	―	―	H	○									
	盤内		汚損、異物	E	E	E	○	○	○	○						
			絶縁抵抗　＊2	―	―	M	○									(自)
			接地抵抗	―	―	M	○									
	盤内器具		取付状態	―	―	E	○									
			配線状態	―	―	E	○									(自)
			端子・端子台の状態	―	―	E	○									
			端子符号の脱落	―	―	E	○									(自)
	操作スイッチ		動作確認	―	H	(H)	○	○	○	○						(自)
			取付状態、汚損	E	E	E	○	○	○	○						
	保護装置		保護リレーの動作	―	―	D	○									(自)
			警報装置の異常	―	E	E	○	○	○	○						(自)
			避雷器	―	E	E	○	○	○	○						
	監視用センサ類		温度センサの動作	―	E	(D)	○	○	○	○						
			水位センサの動作	―	E	(D)	○	×	○	○						＊井戸ポンプ起動用コントローラ不良（対応済み）
			開度センサの動作	―	E	(D)	○	○	○	○						
	変換器、調節器		電源電圧の確認	―	―	M	○									
			入力信号の確認	―	―	M	○									
			出力信号の確認	―	―	M	○									
			設定値の確認	―	―	D	○									

特記事項

＊1　致命的機器に該当する場合は実施すること。その内容は網掛け部に示すものである。
　　管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には取付状態や汚損などの確認を実施する。

＊2　弱電機器には、絶縁抵抗測定禁止箇所があるので事前に確認すること。

点検・整備チェックシート　主ポンプ　＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

主ポンプ
（立　軸）

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検		年点検										
				目視点検	管理運転点検											
全般	主ポンプ全般		運転に支障のある異常が発生していないかを確認　＊1	―	E	―		○	○	○						軸受温度、軸封部の封水量、油漏れなどを確認
				―	S	―		○	○	○						
本体	吐出しベンド		ケーシングを主体とする本体振動	―	H	(M)	－	－	－	－						（据付部、吸込口、案内羽根を含む）
				―	―											
	インペラ		腐食	―	―	―										
			摩耗	―	―	―										
			欠損	―	―	―										
主軸及び軸受	主軸及び軸継手全般		芯出し	―	―	―										
			錆	―	―	E	○									
			摩耗	―	―	E	○									
			締り具合	―	―	T	○									
			カップリングゴムの摩耗	―	―	E	○									
	外側軸受		温度	―	H	(M)	－	－	－	－						
			振動	―	H	(M)	－	－	－	－						
			摩耗	―	―	―										
			油脂量（質）	E	E	E	○	○	○	○						
			油漏れ	E	E	(E)	○	○	○	○						
	水中軸受（ゴム軸受）		通水状況	―	E	(E)	○	○	○	○						
			摩耗	―	―	―										
			フローサイト	―	―	C	○									
	グランドパッキン		温度	―	H	(H)	○	○	○	○						
			封水量	―	E	(E)	○	○	○	○						
			劣化	―	―	―										
計装機器	フロースイッチ		作動	―	E	W	○	○	○	○						(M)は導通チェック
	計器類（圧力、温度、水位他）		圧力計指示	―	E	(E)	－	－	－	－						
			圧力計の零指針	E	E	E	○	○	○	○						
			温度計指示	―	E	(E)	－	－	－	－						
			水位計指示	E	E	(E)	○	○	○	○						
電動弁	本体		作動	―	E	(E)	○	○	○	○						
			腐食	―	―	E	○									
			絶縁抵抗	―	―	M	○									
その他	全般		塗装	―	―	―										
水槽	吸込水槽		土砂の堆積	―	―	M	○									
			水位	E	E	M	○	○	○							

特記事項

＊1　全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。管理運転では、動作時にケーシング振動や軸受温度や封水量、油漏れなどを確認する。
また、管理運転前後には油脂量などの確認を実施する。

＊　ポンプ本体の内部状況については、設置場所の水質や環境を考慮して点検する。

点検・整備チェックシート　吐出し弁　＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

吐出し弁

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
全般	ゲート設備全般		運転に支障のある異常が発生していないかを確認　＊1	―	E	―		○	○	○						振動、異音、温度などを確認
				―	S	―		○	○	○						
吐出しゲート	扉体		構造全体の振動	―	E	(E)	○	○	○	○						
			構造全体の異常音	―	S	(S)	○	○	○	○						
			溶接部の割れ	―	―	E	○									
			ボルト・ナットの緩み、脱落	―	―	E	○									
			桁の腐食、板厚の測定	―	―	―										
			スキンプレートの腐食、板厚の測定	―	―	E	×									＊1・3号機発錆あり
	支承部		主ローラの給油状態	E	E	E	○	○	○	○						
			主ローラの作動	―	E	(E)	×	×	×	×						＊1・3号機回転不良あり
			主ローラの異常音	―	S	(S)	○	○	○	○						
			主ローラの損傷、摩耗	―	―	E	○									
			補助ローラの給油状態	E	E	E	○	○	○	○						
			補助ローラの損傷	―	―	E	○									
	水密部		ゴム又はメタルの漏水	―	E	E	○	○	○	○						
			ゴム又はメタルの変形、損傷	―	―	E	○									
			ゴム取付ボルト・ナットの緩み、損傷	―	―	E	○									
			ゴム取付ボルト・ナットの脱落	―	―	E	○									
			ゴム押え板の変形	―	―	E	○									
	戸当たり		障害物	E	E	E	○	○	○	○						
			戸当たりの損傷、変形	―	―	E	○									
			主ローラレールの損傷、磨耗	―	―	E	○									
			補助ローラレールの損傷、磨耗	―	―	E	○									
作動油系統	作動油ポンプ油圧シリンダー		振動	―	H	H	○	○	○	○						
			作動	―	S	(S)	○	○	○	○						
			配管漏れ	E	E	E	○	○	○	○						
	油		量（質）	E	E	E	○	○	○	○						
			圧力	―	E	(E)	○	○	○	○						
			温度	―	E	(E)	○	○	○	○						
	配管・弁		漏れ	E	E	E	○	○	○	○						
			腐食	E	E	E	○	○	○	○						
			劣化	E	E	E	○	○	○	○						
	開度計		零指針	―	―	E	○									
			作動	―	E	(E)	○	○	○	○						
	リミットスイッチ		作動	―	E	(M)	○	○	○	○						
その他	全般		音	―	S	(S)	○	○	○	○						
			塗装	―	―	―										

特記事項

※1．3号機点検口蓋ボルト穴腐食あり。

点検・整備チェックシート　逆流防止弁　＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

逆流防止弁

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検		年点検										
				目視点検	管理運転点検											
逆流防止弁	全般		動作確認　＊1	―	D	―		○	○	○						
			損傷の有無　＊1	―	E	―		○	○	○						
	弁箱		腐食	―	―	―										
			塗装	―	―	―										
	弁体		腐食	―	―	―										
			塗装	―	―	―										
			変形	―	―	―										
	弁軸		腐食	―	―	―										
			回転の滑らかさ	―	―	―										

特記事項

＊1　致命的機器に該当する場合は実施すること。
　　管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。

点検・整備チェックシート　主原動機（ディーゼル機関）（1/5）＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

主原動機(1)（ディーゼル機関)(1)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備											
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
全般	ディーゼル機関全般		運転に支障のある異常が発生していないかを確認　＊1	－	E	E	△	△	○	○						＊1号主原動機空気始動弁動作不良（対応済み）
				－	S	－		○	○	○						
機関本体関係	台板		締まり具合、損傷	E	E	E	○	○	○	○						
	シリンダヘッド		ヘッドガスケットの劣化	－	－	－										
			弁の摩耗ﾊﾞﾈのへたり	－	－	－										
			タペットの間隙	－	－	A	○									ピストン圧縮・TOPでチェック
	クランク室		シリンダライナの摩耗	－	－	－										
			コンロッドメタルの摩耗	－	－	－										
			クランクシャフトの摩耗	－	－	－										（連結棒本体、歯車、ピストンブッシュを含む）
			クランクシャフトメタルの摩耗	－	－	－										
			ボルトの緩み	－	－	T	○									
			カム軸の摩耗	－	－	－										
	過給機		フィルタの状況	－	－	E	○									
			振動	－	H	(H)	○	○	○	○						
			音	－	S	(S)	○	○	○	○						
			油量　＊2	E	E	E	○	○	○	○						油ダメ付のみ
			本体	－	－	－										
	ピストン		ピストンの摩耗	－	－	－										（ピストンピン、排気弁装置部、排気弁本体含む）
			ピストンリング摩耗	－	－	－										
	調速機		調整	－	－	－										（ガバナバネ、速度設定ハンドル、軸受け、潤滑油、燃料ラック、駆動歯車を含む）
潤滑油系統	内部潤滑油ポンプ		振動	－	H	(H)	○	○	○	○						
			作動	－	S	(S)	○	○	○	○						（潤滑油系統含む）
			配管漏れ	E	E	E	○	○	○	○						
	初期潤滑油ポンプ		作動	－	S	(S)	○	○	○	○						
			配管漏れ	E	E	E	○	○	○	○						（圧力調整弁、電動機含む）
			絶縁抵抗	－	－	M	○									
			振動	－	H	(H)	○	○	○	○						
	機関オイルパン		オイルパン油量　＊2	E	E	E	○	○	○	○						油交換時はタンク内清掃のこと
			オイルパン内腐食	－	－	－										
			性状分析	－	－	M	○									
	潤滑油濾過器		内部清掃	－	－	C	○									
			エレメント	－	－	－										ペーパータイプは油交換時に交換
	クランク軸		固着(ターニング)	－	D	－										（歯車、軸受けを含む）
	潤滑油冷却器		漏れ	E	E	(E)	○	○	○	○						
			腐食（エレメント）	－	－	－										
			劣化（エレメント）	－	－	－										
			防蝕亜鉛の消耗	－	－	E	○									
			ドレン	－	－	A	○									漏水の確認

特記事項

点検・整備チェックシート　主原動機（ディーゼル機関）（2/5）＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

主原動機(2)（ディーゼル機関）(2)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
燃料系統	燃料噴射ポンプ		ラックの動作、継手	－	H	H	○	○	○	○						（空気混入、タペット、カム軸、燃料ラック、吸気弁本体を含む）
			エア抜き	－	－	A	○									
			プランジャ・吐出し弁劣化	－	－	－										
			漏れ	E	E	(E)	○	○	○	○						
			突始め調整ボルト緩み	－	－	T	○									
			噴射時期	－	－	M	○									
	燃料濾過器		内部清掃	－	－	C	○									水分チェック
			エア抜き	－	－	A	○									
			エレメント	－	－	E	○									付着物点検、ペーパータイプは2年毎に交換
	燃料弁		噴霧テスト	－	－	A	○									噴口詰り、後タレチェック
			摩耗	－	－	－										
			漏れ	－	E	(E)	○	○	○	○						
	高圧管		管内エア抜き	－	－	A	○									
			漏れ（亀裂）	－	E	(E)	○	○	○	○						
			振動	－	H	(H)	○	○	○	○						
	燃料供給ポンプ		摩耗	－	－	－										
	配管		腐食	－	－	E	○									
			漏れ	E	E	(E)	○	○	○	○						
			振動	－	H	(H)	○	○	○	○						
			ドレン量	－	－	E	○									多ければ測定
冷却水系統	内部冷却水ポンプ		振動	－	H	(H)	○	○	○	○						
			摩耗、劣化	－	－	－										
			配管漏れ	E	E	(E)	○	○	○	○						
			配管腐食	－	－	－										
			配管振動	－	H	(H)	○	○	○	○						
			バルブ開閉	－	－	E	○									
			バルブ劣化	－	－	－										
			空気抜き	E	E	(E)	○	○	○	○						
	温調弁		作動	－	E	(E)	○	○	○	○						
			漏れ	－	E	(E)	○	○	○	○						
	水質検査		水質　　＊2	－	－	－										
空気始動系統	分配弁・塞止弁		作動	－	E	(E)	○	○	○	○						
			漏れ	－	E	(E)	○	○	○	○						
			配管劣化	－	－	E	○									
			配管漏れ	－	E	E	○	○	○	○						
			配管腐食	－	－	E	○									
	電磁弁・減圧弁		作動	－	E	(E)	○	○	○	○						30k用電磁弁は年点検で分解
			劣化	－	－	E	○									
			エア漏れ	－	E	E	○	○	○	○						

特記事項

点検・整備チェックシート　主原動機（ディーゼル機関）（3/5）＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

主原動機(3)（ディーゼル機関）(3)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
空気始動系統	始動弁		エア漏れ　＊3	―	H	(H)	○	○	○	○						始動15分後接続配管にて
			作動確認	―	―	W	△									*1号動作不良あり（対応済み）
			TPO始動(エアラン)	―	―	D	○									全シリンダ
	停止用エアピストン		作動	―	D	W	○	○	○	○						
			空気漏れ	―	E	(E)	○	○	○	○						
計装機器	センサ類		水温スイッチ作動	―	E	M	○	○	○	○						
			油圧スイッチ作動	―	E	M	○	○	○	○						
			空気圧スイッチ作動	―	E	(E)	○	○	○	○						
			フロースイッチ作動	―	E	W	○	○	○	○						
			速度スイッチ作動	―	E	A	○	○	○	○						
	ゲージ類（温度、圧力、回転他）		冷却水温度計指示	―	E	(E)	○	○	○	○						
			潤滑油温度計指示	―	E	(E)	○	○	○	○						
			排気温度計指示	―	E	(E)	○	○	○	○						バラツキチェック
			冷却水圧力計指示	―	E	(E)	○	○	○	○						
			冷却水圧力計の零指針	E	E	E	○	○	○	○						
			潤滑油圧力計指示	―	E	(E)	○	○	○	○						
			潤滑油圧力計のゼロ指針	E	E	E	○	○	○	○						
			回転計指示	―	E	(E)	○	○	○	○						変動チェック
消音器・排気管	消音器		腐食	―	―	E	○									
			劣化	―	―	E	○									
			漏れ	―	E	(E)	○	○	○	○						
			ドレン抜き	―	―	A	○									
	排気管		腐食	―	―	E	○									
			劣化	―	―	E	○									
			漏れ	―	E	(E)	○	○	○	○						
			排気口の閉塞	―	―	E	○									
冷却装置	清水冷却器		漏れ	―	E	(E)	○	○	○	○						
			腐食（エレメント）	―	―	―										
			劣化（エレメント）	―	―	―										
			防蝕亜鉛の消耗	―	―	E	○									
	空気冷却器		腐食、劣化	―	―	―										
			ドレン	―	E	(E)	○	○	○	○						
	補給水槽		水位	E	E	E	○	○	○	○						
			ボールタップの損傷	―	―	E	○									
			ボールタップの汚れ	―	―	C	○									
			水槽内部の汚れ	―	―	―										
			水槽の腐食	―	―	E	○									
			塗装	―	―	E	○									
その他	全般		塗装	―	―	―										

特記事項

点検・整備チェックシート　主原動機（ディーゼル機関）（4/5）＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

主原動機(4)（ディーゼル機関）(4)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備											
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検		年点検										
				目視点検	管理運転点検											
作業準備及び組立	作業準備		アイソレーションの確認	―	―	―										
			弁状態の確認	―	―	―										
			電源の確認	―	―	―										
			取替部品の確認	―	―	―										
	分解前作業		デフレクション計測	―	―	―										
			水抜きの確認	―	―	―										
			残油なしの確認	―	―	―										
			LO・FOタンク弁閉の確認	―	―	―										
			始動空気槽元弁閉の確認	―	―	―										
	分解点検・手入れ・組立		主軸受	―	―	―										代表の主軸受1ヶ所のみ
			連接棒	―	―	―										
			給・排気弁	―	―	―										
			シリンダ安全弁	―	―	―										
			動弁装置	―	―	―										
運転準備及び運転	整備後の確認		デフレクション計測	―	―	―										
			オイルパン油量の確認	―	―	―										
			過給機潤滑油量の確認	―	―	―										
			調速機潤滑油量の確認	―	―	―										
			動弁装置への注油	―	―	―										
			シリンダヘッドの異物混入確認	―	―	―										
			クランクケースの異物混入確認	―	―	―										
			継手部締付状況の確認	―	―	―										
			冷却水通水,エア抜き	―	―	―										
	整備後の運転準備		FO通油、FO噴射ポンプのエア抜き	―	―	―										
			シリンダヘッド内の潤滑油量の確認	―	―	―										
			カム・ピストンメタル部の潤滑油量の確認	―	―	―										
			始動空気槽の充気	―	―	―										
			各部漏れなしの確認	―	―	―										
			アイソレーション解除の確認	―	―	―										
	整備後の運転		ターニングエアラン	―	―	―										LOプライミングポンプ運転
			始動状況確認	―	―	―										
			低速摺合運転	―	―	―										
			摺合運転	―	―	―										
			各部漏れなしの確認	―	―	―										
			発熱状況の確認	―	―	―										内部点検
			注油状況の確認	―	―	―										内部点検
			ライナ摺動部状況の確認	―	―	―										内部点検
			各部締付の確認	―	―	―										内部点検

特記事項

点検・整備チェックシート　主原動機（ディーゼル機関）（5/5）＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

主原動機(5)（ディーゼル機関）(5)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備											
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
運転状況	運転状況		音	―	S	(S)	○	○	○	○						
			排気色	―	E	(E)	○	○	○	○						
			ミストの状況	―	E	(E)	○	○	○	○						
			給気管ドレン抜き	―	A	(A)	○	○	○	○						
			冷却水管エア抜き	―	A	(A)	○	○	○	○						
			過給機停止所要時間	―	―	(M)	－									※構造上不可
			燃料消費量	―	―	―										
			発熱	―	―	(H)	○									各ポンプ軸受部、クランクケース等
			ラック目盛	―	M	(M)	○	○	○	○						全シリンダ
			振動	―	H	(H)	○	○	○	○						高圧配管、過給機等
	保護回路による機関の停止確認		断水	―	―	D	○									
			冷却水温	―	―	D	○									
			潤滑油圧	―	―	D	○									
			過速度	―	―	D	○									単独運転にて
	運転後の確認		潤滑油プライミングポンプ運転	―	E	E	○	○	○	○						
			ターニングによる燃料ガスの排出	―	A	A	○	○	○	○						2回転またはエアラン運転後
			クランクケース内軸受	―	―	H	○									

特記事項

点検・整備チェックシート　減速機　＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

減速機
（水　冷）

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月 年点検	6月 管理運転	7月 管理運転	8月 管理運転	9月 管理運転	10月 管理運転	11月 目視	1月 目視	3月 目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検		年点検										
				目視点検	管理運転点検											
全般	減速機全般		運転に支障のある異常が発生していないかを確認　＊1	―	E	―		○	○	○						異音、配管漏れなどを確認
				―	S	―		○	○	○						
潤滑油系統	オイルシール		漏れ	―	E	(E)	○	○	○	○						
	潤滑油		量（質）	E	E	E	○	○	○	○						
			圧力	―	E	(E)	○	○	○	○						
			温度	―	E	(E)	○	○	○	○						
	潤滑油ポンプ		音	―	S	(S)	○	○	○	○						
			リリーフ弁	―	―	―										
			本体	―	―	E	○									
	潤滑油濾過器		内部清掃	―	―	C	○									
			エレメント	―	―	―										ペーパータイプは油交換時に交換
	配管		漏れ	E	E	(E)	○	○	○	○						
冷却水系統	冷却水		圧力	―	E	(E)	○	○	○	○						
			フローサイト	―	―	C	○									
	潤滑油冷却器		漏れ	―	E	(E)	○	○	○	○						
			腐食（エレメント）	―	―	―										
			劣化（エレメント）	―	―	―										
			防蝕亜鉛の消耗	―	―	E	○									
			ドレン抜き	―	―	A	○									漏水の確認
	配管		漏れ	E	E	(E)	○	○	○	○						
			腐食（内部）	―	―	―										
減速機本体	据付部		基礎ボルト、ナット、架台	E	E	E	○	○	○	○						
	歯車箱		本体損傷	E	E	E	○	○	○	○						
	軸受		温度	―	H	M	○	○	○	○						
			振動	―	H	M	○	○	○	○						
			摩耗	―	―	―										
	歯車		摩耗	―	―	―										
軸継手	軸継手		磨耗	―	―	E	○									
			締め具合	―	―	T	○									
計装機器	センサ類（温度、圧力、流れ）		油圧スイッチ作動	―	E	E	○	○	○	○						(M)は導通チェック
			油温スイッチ作動	―	E	(E)	○	○	○	○						
			フロースイッチ作動	―	E	W	○	○	○	○						(M)は導通チェック
	ゲージ類（温度、圧力他）		温度計指示	―	―	E	○									
			温度計配管	―	―	E	○									
			圧力計指示	―	E	(E)	○	○	○	○						
			圧力計零指針	E	E	E	○	○	○	○						
			圧力計配管	―	―	E	○									
その他	全般		音	―	S	(S)	○	○	○	○						
			塗装	―	―	―										

特記事項

＊1　全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。管理運転では、動作時に異音や配管漏れおよびセンサ類の動作や温度、振動などを確認する。

点検・整備チェックシート　流体継手　＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

流体継手

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月 年点検	6月 管理運転	7月 管理運転	8月 管理運転	9月 管理運転	10月 管理運転	11月 目視	1月 目視	3月 目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
全般	流体継手全般		運転に支障のある異常が発生していないかを確認　＊1	―	E	―		○	○	○						異音、配管漏れなどを確認
				―	S	―		○	○	○						
作動油・潤滑油系統	オイルシール		漏れ	―	E	(E)	○	○	○	○						
	油		量（質）	E	E	E	○	○	○	○						
			圧力	―	E	(E)	○	○	○	○						
			温度	―	E	(E)	○	○	○	○						
	作動油ポンプ		振動	―	H	H	○	○	○	○						
			作動	―	S	(S)	○	○	○	○						
			配管漏れ	E	E	E	○	○	○	○						
	潤滑油濾過器		内部清掃	―	―	C	○									
			エレメント	―	―	―										ペーパータイプは油交換時に交換
	配管		漏れ	E	E	(E)	○	○	○	○						
	充排切替弁		作動	―	E	(E)	○	○	○	○						
			劣化	―	―	―										
冷却水系統	冷却水		圧力	―	E	(E)	○	○	○	○						
			フローサイト	―	―	C	○									
	油冷却器		腐食劣化（エレメント）	―	―	―										
			防蝕亜鉛の消耗	―	―	E	○									
	配管		漏れ	E	E	(E)	○	○	○	○						
			腐食（内部）	―	―	―										
流体継手本体	据付部		基礎ボルト、ナット、架台	―	―	E	○									
	軸受		温度	―	H	(M)	○	○	○	○						
			振動	―	H	(M)	○	○	○	○						
			摩耗	―	―	―										
	ブレード		状況	―	―	―										
計装機器	センサ類（圧力、流れ他）		油圧スイッチ作動	―	E	E	○	○	○	○						(M)は導通チェック
			フロースイッチ作動	―	E	W	○	○	○	○						(M)は導通チェック
	ゲージ類（温度、圧力他）		温度計指示	―	―	E	○									
			温度計配管	―	―	E	○									
			圧力計指示	―	E	(E)	○	○	○	○						
その他	全般		音	―	S	(S)	○	○	○	○						
			塗装	―	―	―										

特記事項

＊1　全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。管理運転では、動作時に異音や配管漏れおよびセンサ類の動作や温度、振動などを確認する。

点検・整備チェックシート　系統機器（1/6）＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

系統機器設備(1)
（燃料系統）(1)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備											
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検		年点検										
				目視点検	管理運転点検											
全般	燃料系統全般		動作確認　＊1	―	D	―		○	○	○						
			損傷の有無　＊1	―	E	―		○	○	○						
燃料貯油槽（地下タンク　＊3）	本体上部スラブ		亀裂	―	―	E	○									(消)
			崩没	―	―	E	○									(消)
			不等沈下	―	―	E	○									(消)
	タンク本体		漏洩の有無	―	―	E	○									(消)
	通気管		位置固定の良否	―	―	E	○									(消)
			腐食	―	―	E	○									(消)
			損傷	―	―	E	○									(消)
			引火防止網の脱落	―	―	E	○									(消)
			腐食	―	―	E	○									(消)
			目づまり	―	―	E	○									(消)
	計量口		蓋の閉鎖状況	―	―	E	○									(消)機能試験
			変形	―	―	E	○									(消)機能試験
			損傷	―	―	E	○									(消)機能試験
			油量（漏れ）　＊2	E	E	E	○	○	○	○						(消)
	漏洩検知管		変形	―	―	E	○									(消)
			損傷	―	―	E	○									(消)
			土砂等の堆積	―	―	―										(消)
	注入口		蓋の開閉状況	―	―	E	○									(消)
			変形	―	―	E	○									(消)
			損傷	―	―	E	○									(消)
	注入口ピット		損傷	―	―	E	○									(消)
			亀裂	―	―	E	○									(消)
			滞油、滞水	―	―	E	○									(消)
			土砂等の堆積	―	―	E	○									(消)
			油種別表示の有無	―	―	E	○									(消)
	配管		漏洩の有無	―	―	E	○									(消)
			変形	―	―	E	○									(消)
			損傷	―	―	E	○									(消)
			塗装状況	―	―	E	○									(消)
			腐食	―	―	E	○									(消)
			固定の適否	―	―	E	○									(消)
	配管用点検ボックス		損傷	―	―	E	○									(消)
	配管用バルブ		漏れ	―	―	E	○									(消)
			損傷	―	―	E	○									(消)
			開閉機能の適否	―	―	D	○									(消)
	配管用電気防食設備		端子箱の損傷	―	―	E	○									(消)
			土砂の堆積	―	―	E	○									(消)
			端子の緩み	―	―	E	○									(消)

特記事項

＊1　致命的機器に該当する場合は実施すること。その内容は網掛け部に示すものである。
　　管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には油量や漏れなどの確認を実施する。

＊2　燃料貯油槽については日常量の記録を要する。

＊3　屋外・屋内タンクは地下タンクに準ずる。

点検・整備チェックシート　系統機器（2/6）＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

系統機器設備(2)
（燃料系統）(2)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
燃料貯油槽（地下タンク＊3）	接地		損傷	－	－	E	○									(消)
			結合部の緩み	－	－	E	○									(消)
			接地抵抗値の適否	－	－	M	○									(消)
	標識表示板		記載事項の適否	－	－	E	○									(消)
			損傷	－	－	E	○									(消)
			汚損	－	－	E	○									(消)
	消火器		位置	－	－	E	○									
			設置数	－	－	E	○									
			外観的機能の適否	－	－	E	○									
燃料小出槽	本体		ドレン抜き	－	－	A	○									（ストレーナ、燃料流量計を含む）
			漏れ	E	E	E	○	○	○	○						
			腐食	－	－	E	○									
			油量	E	E	E	○	○	○	○						
			内部清掃	－	－	－										
			塗装	－	－	E	○									
	油面計		取付部の緩み	－	－	T	○									
			損傷	－	－	E	○									
			汚れ	－	－	－										
			指示状況	E	E	E	○	○	○	○						
	配管・弁		漏れ	－	－	E	○									(消)
			腐食	－	－	E	○									(消)
			劣化	－	－	E	○									(消)
			塗装	－	－	E	○									(消)
燃料移送ポンプ	ポンプ・電動機（軸継手、接地を含む）		ケーシング内注油	－	－	－										
			漏れ	－	E	E	○	○	○	○						(消)
			振動	－	H	(H)	○	○	○	○						(消)
			音	－	S	(S)	○	○	○	○						(消)
			軸受温度	－	－	(H)	○									
			圧力計	－	E	(E)	○	○	○	○						(消)
			吐出し量	－	－	E	○									
			回転の滑らかさ	－	H	H	○	○	○	○						
			固定ボルトの腐食及び緩み	－	－	E	○									(消)
			絶縁抵抗	－	－	M	○									(自)盤にて測定
			腐食	－	－	E	○									(消)
			塗装	－	－	E	○									(消)
			全般	－	E	E	○	○	○	○						(消)
			軸継手締り具合	－	－	T	○									
			軸継手カップリングゴムの摩耗	－	－	E	○									
			接地線の断線有無	－	－	E	○									(消)
			接地取付部の緩み等の有無	－	－	T	○									(消)
			接地抵抗	－	－	M	○									(消)

特記事項

点検・整備チェックシート　系統機器（3/6）＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

系統機器設備(3)
（燃料系統）(3)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
燃料移送ポンプ	囲い・床・ためます・油分離槽		損傷	―	―	E	○									(消)
			亀裂	―	―	E	○									(消)
			滞水、滞油	―	―	E	○									(消)
			土砂堆積	―	―	E	○									(消)
	建築及び付属設備		屋根・壁・床・防火戸等損傷	―	―	E	○									(消)
			換気・排出設備の損傷機能の適否	―	―	(E)	○									(消)
その他	防油堤		損傷	―	―	E	○									(消)
			滞水、滞油	―	―	E	○									(消)
			土砂の堆積	―	―	E	○									(消)

特記事項

点検・整備チェックシート　系統機器（4/6）＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

系統機器設備(4)
（冷却水系統）(1)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
全般	冷却水系統全般		動作確認　＊1	―	D	―		○	○	○						
			損傷の有無　＊1	―	E	―		○	○	○						
クーリングタワー	本体		汚れ	―	―	C	○									
	配管・弁		漏れ	―	―	E	○									
			腐食	―	―	E	○									
			劣化	―	―	E	○									
			塗装	―	―	E	○									
	電動機		音	―	S	(S)	○	○	○	○						
			絶縁抵抗	―	―	M	○									(自)盤にて測定
			振動	―	H	(H)	○	○	○	○						
高架水槽	本体		塗装	―	―	E	○									
			腐食	―	―	E	○									
			劣化	―	―	E	○									
			汚れ	―	―	―										
			ドレン抜き	―	―	A	○									
	液面計		取付部の緩み	―	―	T	○									
			損傷	―	―	E	○									
			汚れ	―	―	C	○									
			指示状況	E	E	E	○	○	○	○						
井戸ポンプ	ポンプ・電動機		絶縁抵抗	―	―	M	○									(自)盤にて測定
			メカニカルシールの摩耗	―	―	―										
			締切圧力	―	―	(E)	○									
			塗装	―	―	―										
			水中ケーブルの劣化	―	―	―										
	配管・弁		漏れ	―	―	E	○									
			腐食	―	―	E	○									
			劣化	―	―	E	○									
			塗装	―	―	E	○									
	その他		吸込水槽水位の確認	E	E	E	○	○	○	○						
清水ポンプ	ポンプ・電動機		絶縁抵抗	―	―	M	○									(自)盤にて測定
			メカニカルシールの摩耗	―	―	―										
			締切圧力	―	―	(E)	○									
			塗装	―	―	―										
			水中ケーブルの劣化	―	―	―										
	配管・弁		漏れ	―	―	E	○									
			腐食	―	―	E	○									
			劣化	―	―	E	○									
			塗装	―	―	E	○									
	その他		吸込水槽水位の確認	E	E	E	○	○	○	○						

特記事項

＊1　致命的機器に該当する場合は実施すること。その内容は網掛け部に示すものである。
管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には潤滑油量などの確認を実施する。

点検・整備チェックシート　系統機器（5/6）＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

系統機器設備(5)
（冷却水系統）(2)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
二次冷却水ポンプ	ポンプ・電動機（軸継手を含む）		潤滑油量	E	E	E	○	○	○	○						
			振動	―	H	(H)	○	○	○	○						
			音	―	S	(S)	○	○	○	○						
			軸受温度	―	H	(H)	○	○	○	○						
			グランド温度	―	H	(H)	○	○	○	○						
			締切圧力	―	―	(E)	○									
			回転の滑らかさ	―	H	H	○	○	○	○						(自)盤にて測定
			絶縁抵抗	―	―	―										
			全般	E	E	E	○	○	○	○						
			軸継手締り具合	―	―	T	○									
			軸継手カップリングゴムの摩耗	―	―	E	○									
	配管・弁		漏れ	―	―	E	○									
			腐食	―	―	E	○									
			劣化	―	―	E	○									
			塗装	―	―	E	○									
	計器		圧力計	―	―	E	○									
	その他		吸込水槽水位の確認	E	E	E	○	○	○	○						
二次冷却水循環ポンプ	ポンプ・電動機（軸継手を含む）		潤滑油量	E	E	E	○	○	○	○						
			振動	―	H	(H)	○	○	○	○						
			音	―	S	(S)	○	○	○	○						
			軸受温度	―	H	(H)	○	○	○	○						
			グランド温度	―	H	(H)	○	○	○	○						
			締切圧力	―	―	(E)	○									
			回転の滑らかさ	―	H	H	○	○	○	○						(自)盤にて測定
			絶縁抵抗	―	―	―										
			全般	E	E	E	○	○	○	○						
			軸継手締り具合	―	―	T	○									
			軸継手カップリングゴムの摩耗	―	―	E	○									
	配管・弁		漏れ	―	―	E	○									
			腐食	―	―	E	○									
			劣化	―	―	E	○									
			塗装	―	―	E	○									
	計器		圧力計	―	―	E	○									
	その他		吸込水槽水位の確認	E	E	E	○	○	○	○						
電磁弁	本体		作動	―	E	(E)	○	○	○	○						
			腐食	―	―	E	○									
電動弁	本体		作動	―	E	(E)	○	○	○	○						
			腐食	―	―	E	○									
			絶縁抵抗	―	―	M	○									

特記事項

＊1　致命的機器に該当する場合は実施すること。その内容は網掛け部に示すものである。
管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には潤滑油量などの確認を実施する。

点検・整備チェックシート　系統機器（6/6）＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

系統機器設備(6)
（始動空気系統）

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検		年点検										
				目視点検	管理運転点検											
全般	始動空気系統全般		動作確認　＊1	－	D	－		○	○	○						
			損傷の有無　＊1	－	E	－		○	○	○						
空気圧縮機	圧縮機・電動機（エンジンを含む）		潤滑油量　＊2	E	E	E	○	○	○	○						
			冷却水	E	E	E	○	○	○	○						水冷の場合
			フィルタ	－	－	C	○									
			Vベルト	－	－	A	○									
			安全弁	－	－	A	○									
			振動	－	H	(H)	○	○	○	○						
			音	－	S	(S)	○	○	○	○						
			充填時間	－	－	M	○									
			自動ON－OFF圧力スイッチ	－	－	E	○									
			絶縁抵抗	－	－	M	○									(自）盤にて測定
			全般	E	E	E	○	○	○	○						
	配管・弁		漏れ	－	－	E	○									
			腐食	－	－	E	○									
			劣化	－	－	E	○									
			塗装	－	－	E	○									
始動空気槽	本体		漏れ	－	－	E	○									
			腐食	－	－	E	○									
			塗装	－	－	E	○									
			ドレン抜き	－	A	A	○	○	○	○						
			損傷	－	－	E	○									(労)
			ふたの締付ボルトの磨耗	－	－	E	○									(労)
	計器		圧力計	E	E	E	○	○	○	○						
			圧力スイッチ	－	E	(M)	○	○	○	○						
	配管・弁		漏れ	－	－	E	○									
			損傷	－	－	E	○									(労)
			腐食	－	－	E	○									
			塗装	－	－	E	○									

特記事項

＊1　致命的機器に該当する場合は実施すること。その内容は網掛け部に示すものである。
　　管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には潤滑油量などの確認を実施する。

＊2　2年毎に交換。

点検・整備チェックシート　自家発電設備（自家発電機盤）　＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

自家発電設備(1)
（自家発電機盤）

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検		年点検										
				目視点検	管理運転点検											
全般	自家発電機盤全般		動作確認　＊1	―	D	―		○	○	○						
			損傷の有無　＊1	―	E	―		○	○	○						
自家発電機盤	盤面		発錆、汚損	―	―	E	○									
			扉の開閉、施錠	―	―	H	○									
	盤内		汚損、異物、変色	E	E	E	○	○	○	○						
			温度、湿度	―	―	(M)	○									
			絶縁抵抗	―	―	M	○									(自)
			接地抵抗	―	―	M	○									
	盤内器具		取付状態	―	―	E	○									
			配線状態	―	―	E	○									
			端子　端子台の状態	―	―	E	○									
			端子符号の脱落	―	―	E	○									
	操作スイッチ		動作確認	―	H	(H)	○	○	○	○						(自)
			取付状態、汚損	―	―	E	○									
	指示計		動作確認（零点及び指示）	―	E	A	○	○	○	○						(自)
			取付状態、汚損	―	―	E	○									
	表示器・表示灯		点灯状態	―	E	(E)	○	○	○	○						(自)
			取付状態、汚損	―	―	E	○									
	保護装置		保護リレーの動作	―	―	D	○									(自)
			警報装置の異常	―	E	E	○	○	○	○						(自)
			センサの動作	―	―	D	○									
	配線・漏電用遮断器		開閉動作	―	―	(D)	○									(自)
	計器用変成器		発錆、汚損	―	―	E	○									(自)
			過熱	―	H	H	○	○	○	○						(自)
			音響	―	S	S	○	○	○	○						
	AVR		設定器・リレー等接触部の確認	―	―	(D)	○									(自)
	全般		動作試験	―	D	(D)	○	○	○	○						(自)

特記事項

管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には取付状態や汚損などの確認を実施する。

点検・整備チェックシート　自家発電設備（ディーゼル機関）（1/6）＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

自家発電設備(2)（ディーゼル機関）(1)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月 年点検	6月 管理運転	7月 管理運転	8月 管理運転	9月 管理運転	10月 管理運転	11月 目視	1月 目視	3月 目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
全般	ディーゼル機関全般		運転に支障のある異常が発生していないかを確認　＊1	―	E	―		○	○	○						異音、漏れ、センサ動作などを確認
				―	S	―		○	○	○						
機関本体関係	台板		締まり具合、損傷	E	E	E	○	○	○	○						
	シリンダヘッド		ヘッドガスケットの劣化	―	―	―										
			弁の摩耗ﾊﾞﾈのへたり	―	―	―										
			タペットの間隙	―	―	A	○									ピストン圧縮・TOPでチェック
	クランク室		シリンダライナの摩耗	―	―	―										（連結棒本体、歯車、ピストンブッシュを含む）
			コンロッドメタルの摩耗	―	―	―										
			クランクシャフトの摩耗	―	―	―										
			クランクシャフトメタルの摩耗	―	―	―										
			ボルトの緩み	―	―	T	○									
			カム軸の摩耗	―	―	―										
	過給機		フィルタの状況	―	―	E	○									
			振動	―	H	(H)	○	○	○	○						
			音	―	S	(S)	○	○	○	○						
			油量　　＊2	E	E	E	○	○	○	○						油ダメ付のみ
			本体	―	―	―										
	ピストン		ピストンの摩耗	―	―	―										（ピストンピン、排気弁装置部、排気弁本体含む）
			ピストンリング摩耗	―	―	―										
	調速機		調整	―	―	―										（ガバナバネ、速度設定ハンドル、軸受け、潤滑油、燃料ラック、駆動歯車を含む）
潤滑油系統	内部潤滑油ポンプ		振動	―	H	(H)	○	○	○	○						（潤滑油系統含む）
			作動	―	S	(S)	○	○	○	○						
			配管漏れ	E	E	E	○	○	○	○						
	初期潤滑油ポンプ		作動	―	S	(S)	○	○	○	○						＊2号切替ﾊﾝﾄﾞﾙ部より漏油あり（圧力調整弁、電動機含む）
			配管漏れ	E	E	E	○	○	○	×						
			絶縁抵抗	―	―	M	○									
			振動	―	H	(H)	○	○	○	○						
	機関オイルパン		オイルパン油量　　＊2	E	E	E	○	○	○	○						油交換時はタンク内清掃のこと
			オイルパン内腐食	―	―	―										
			性状分析	―	―	M	○									
	潤滑油濾過器		内部清掃	―	―	C	○									
			エレメント	―	―	―										ペーパータイプは油交換時に交換
	クランク軸		固着(ターニング)	―	D	―		○	○	○						（歯車、軸受けを含む）
	潤滑油冷却器		漏れ	E	E	(E)	○	○	○	○						
			腐食（エレメント）	―	―	―										
			劣化（エレメント）	―	―	―										
			防蝕亜鉛の消耗	―	―	E	○									
			ドレン	―	―	A	○									漏水の確認

特記事項

＊1　全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。
　　管理運転では、動作時に振動や異音および油漏れやセンサ類の動作などを確認する。また、管理運転前後には油量や配管漏れなどの確認を実施する。

＊2　2年毎に交換。

点検・整備チェックシート　自家発電設備（ディーゼル機関）（2/6）＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

自家発電設備(3)（ディーゼル機関）(2)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備											
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
燃料系統	燃料噴射ポンプ		ラックの動作、継手	－	H	H	○	○	○	○						（空気混入、タペット、カム軸、燃料ラック、吸気弁本体を含む）
			エア抜き	－	－	A	○									
			プランジャ・吐出し弁劣化	－	－	－										
			漏れ	E	E	(E)	○	○	○	○						
			油量　＊1	E	E	E	○	○	○	○						油ダメ付のみ
			異物混入	－	－	E	○									
			突始め調整ボルト緩み	－	－	T	○									
			噴射時期	－	－	M	○									
	燃料濾過器		内部清掃	－	－	C	○									水分チェック
			エア抜き	－	－	A	○									
			メッシュワイヤー	－	－	C	○									付着物点検、ペーパータイプは2年毎に交換
	燃料弁		噴霧テスト	－	－	A	○									噴口詰り、後ダレチェック
			摩耗	－	－	－										
			漏れ	－	E	(E)	○	○	○	○						
	高圧管		管内エア抜き	－	－	A	○									
			漏れ（亀裂）	－	E	(E)	○	○	○	○						
			振動	－	H	(H)	○	○	○	○						
	燃料供給ポンプ		摩耗	－	－	－										
	配管		腐食	－	－	E	○									
			漏れ	E	E	(E)	○	○	○	○						
			振動	－	H	(H)	○	○	○	○						
			ドレン量	－	－	E	○									多ければ測定
冷却水系統	内部冷却水ポンプ		振動	－	H	(H)	○	○	○	○						
			摩耗、劣化	－	－	－										
			配管漏れ	E	E	(E)	○	○	○	○						
			配管腐食	－	－	－										
			配管振動	－	H	(H)	○	○	○	○						
			バルブ開閉	－	－	E	○									
			バルブ劣化	－	－	－										
			空気抜き	E	E	(E)	○	○	○	○						
	温調弁		作動	－	E	(E)	○	○	○	○						
			漏れ	－	E	(E)	○	○	○	○						
	水質検査		水質　＊2	－	－	－										
空気始動系統	分配弁・塞止弁・操縦弁		作動	－	E	(E)	○	○	○	○						
			漏れ	－	E	(E)	○	○	○	○						
			配管劣化	－	－	E	○									
			配管漏れ	－	E	E	○	○	○	○						
			配管腐食	－	－	E	○									

特記事項

＊1　2年毎に交換。

＊2　不凍液、腐食防止剤を使用している場合の濃度管理は1年毎。

点検・整備チェックシート　自家発電設備（ディーゼル機関）（3/6）＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

自家発電設備(4)（ディーゼル機関）(3)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
空気始動系統	電磁弁･減圧弁		作動	―	E	(E)	○	○	○	○						30k用電磁弁は年点検で分解
			劣化	―	―	E	○									
			エア漏れ	―	E	E	○	○	○	○						
	始動弁		エア漏れ　＊3	―	H	(H)	○	○	○	○						始動15分後接続配管にて
			作動確認	―	―	W	○									機関装着後弁棒動き確認
			TPO始動(エアラン)	―	―	D	○									全シリンダ
	停止用エアピストン		作動	―	D	W	○	○	○	○						
			空気漏れ	―	E	(E)	○	○	○	○						
計装機器	センサ類（温度、圧力、流れ）		水温スイッチ作動	―	E	M	○	○	○	○						
			油温スイッチ作動	―	E	(E)	○	○	○	○						
			油圧スイッチ作動	―	E	M	○	○	○	○						
			空気圧スイッチ作動	―	E	(E)	○	○	○	○						
			フロースイッチ作動	―	E	W	○	○	○	○						
			速度スイッチ作動	―	E	A	○	○	○	○						
	ゲージ類（温度、圧力、回転他）		冷却水温度計指示	―	E	(E)	○	○	○	○						
			潤滑油温度計指示	―	E	(E)	○	○	○	○						
			排気温度計指示	―	E	(E)	○	○	○	○						バラツキチェック
			冷却水圧力計指示	―	E	(E)	○	○	○	○						
			冷却水圧力計の零指針	E	E	E	○	○	○	○						
			潤滑油圧力計指示	―	E	(E)	○	○	○	○						
			潤滑油圧力計の零指針	E	E	E	○	○	○	○						
			回転計指示	―	E	(E)	○	○	○	○						変動チェック
消音器・排気管	消音器		腐食	―	―	E	○									
			劣化	―	―	E	○									
			漏れ	―	E	(E)	○	○	○	○						
			ドレン抜き	―	―	A	○									
	排気管		腐食	―	―	E	○									
			劣化	―	―	E	○									
			漏れ	―	E	(E)	○	○	○	○						
			排気口の閉塞	―	―	E	○									

特記事項

＊3　高温変色している場合は火傷に注意すること。

点検・整備チェックシート　自家発電設備（ディーゼル機関）（4/6）＜待機系設備＞

機 場 名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

自家発電設備(5)
（ディーゼル機関）(4)

装置区分	点検整備 点検部位	施設機器コード	点検内容	定期点検 月点検 目視点検	定期点検 月点検 管理運転点検	定期点検 年点検	設備区分Ⅰ：待機系設備 5月 年点検	6月 管理運転	7月 管理運転	8月 管理運転	9月 管理運転	10月 管理運転	11月 目視	1月 目視	3月 目視	摘要
冷却装置	清水冷却器		漏れ	―	E	(E)	○	○	○	○						
			腐食（エレメント）	―	―	―										
			劣化（エレメント）	―	―	―										
			防蝕亜鉛の消耗	―	―	E	○									
	空気冷却器		腐食、劣化	―	―	―										
			ドレン	―	E	(E)	○	○	○	○						
	補給水槽		水位	E	E	E	○	○	○	○						
			ボールタップの損傷	―	―	E	○									
			ボールタップの汚れ	―	―	C	○									
			水槽内部の汚れ	―	―	―										
			水槽の腐食	―	―	E	○									
			塗装	―	―	E	○									
その他	全般		塗装	―	―	―										

特記事項

点検・整備チェックシート　自家発電設備（ディーゼル機関）（5/6）＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

自家発電設備(6)（ディーゼル機関）(5)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備											
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
作業準備及び組立	作業準備		アイソレーションの確認	―	―	―										
			弁状態の確認	―	―	―										
			電源の確認	―	―	―										
			取替部品の確認	―	―	―										
	分解前作業		デフレクション計測	―	―	―										
			水抜きの確認	―	―	―										
			残油なしの確認	―	―	―										
			LO・FOタンク弁閉の確認	―	―	―										
			始動空気槽元弁閉の確認	―	―	―										
	分解点検・手入れ・組立		主軸受	―	―	―										代表の主軸受1ケ所のみ
			連接棒	―	―	―										
			給・排気弁	―	―	―										
			シリンダ安全弁	―	―	―										
			給・排気レバー	―	―	―										
			動弁装置	―	―	―										
運転準備及び運転	整備後の確認		デフレクション計測	―	―	―										
			オイルパン油量の確認	―	―	―										
			過給機潤滑油量の確認	―	―	―										
			調速機潤滑油量の確認	―	―	―										
			動弁装置への注油	―	―	―										
			シリンダヘッドの異物混入確認	―	―	―										
			クランクケースの異物混入確認	―	―	―										
			継手部締付状況の確認	―	―	―										
			冷却水通水,エア抜き	―	―	―										
	整備後の運転準備		FO通油、FO噴射ポンプのエア抜き	―	―	―										
			シリンダヘッド内の潤滑油量の確認	―	―	―										
			カム・ピストンメタル部の潤滑油量の確認	―	―	―										
			始動空気槽の充気	―	―	―										
			各部漏れなしの確認	―	―	―										
			アイソレーション解除の確認	―	―	―										
	整備後の運転		ターニングエアラン	―	―	―										LOプライミングポンプ運転
			始動状況確認	―	―	―										
			低速摺合運転	―	―	―										
			摺合運転	―	―	―										
			各部漏れなしの確認	―	―	―										
			発熱状況の確認	―	―	―										内部点検
			注油状況の確認	―	―	―										内部点検
			ライナ摺動部状況の確認	―	―	―										内部点検
			各部締付の確認	―	―	―										内部点検

特記事項

点検・整備チェックシート　自家発電設備（ディーゼル機関）（6/6）＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
〇	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

自家発電設備(7)
（ディーゼル機関）(6)

装置区分	点検整備			定期点検			設備区分Ⅰ：待機系設備									
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検	5月 年点検	6月 管理運転	7月 管理運転	8月 管理運転	9月 管理運転	10月 管理運転	11月 目視	1月 目視	3月 目視	摘要
運転状況	運転状況		音	―	S	(S)	〇	〇	〇	〇						
			排気色	―	E	(E)	〇	〇	〇	〇						
			ミストの状況	―	E	(E)	〇	〇	〇	〇						
			給気管ドレン抜き	―	A	(A)	〇	〇	〇	〇						
			冷却水管エア抜き	―	A	(A)	〇	〇	〇	〇						
			過給機停止所要時間	―	―	(M)	–									※構造上不可
			燃料消費量	―	―	―										
			発熱	―	―	(H)	〇									各ポンプ軸受部、クランクケース等
			ラック目盛	―	M	(M)	〇	〇	〇	〇						全シリンダ
			振動	―	H	(H)	〇	〇	〇	〇						高圧配管、過給機等
	保護回路による機関の停止確認		断水	―	―	D	〇									
			冷却水温	―	―	D	〇									
			潤滑油圧	―	―	D	〇									
			過速度	―	―	D	〇									単独運転にて
	運転後の確認		潤滑油プライミングポンプ運転	―	E	E	〇	〇	〇	〇						
			ターニングによる燃料ガスの排出	―	A	A	〇	〇	〇	〇						2回転またはエアラン運転後
			クランクケース内軸受	―	―	H	〇									

特記事項

点検・整備チェックシート　自家発電設備（発電機）　＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

自家発電設備(8)
（発電機）

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検												
				月点検		年点検	5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	目視点検	管理運転点検											
全般	発電機全般		運転に支障のある異常が発生していないかを確認　＊1	―	E	―		○	○	○						異音、温度、振動などを確認
				―	S	―		○	○	○						
発電機	発電機本体		絶縁抵抗	―	―	M	○									(自)盤にて測定
			接地抵抗	―	―	M	○									(自)
			音	―	S	(S)	○	○	○	○						(自)
			固定子劣化	―	―	―										(自)
			回転子劣化	―	―	―										(自)
			通風装置	―	―	―										(自)
			フレーム・ブラケット各部の変形、錆の有無	E	E	E	○	○	○	○						(自)
			カップリング・基礎締付ボルトの緩み	E	E	E	○	○	○	○						(自)
			保護カバー通風口の状態	E	E	E	○	○	○	○						(自)
			塵埃、油等の付着の有無	E	E	E	○	○	○	○						(自)
			絶縁診断	―	―	―										(自)3KV以上の発電機
	センサ類		温度計等付属品の取付状態	―	―	E	○									(自)
	軸受		温度	―	H	(M)	○	○	○	○						(自)
			振動	―	H	(H)	○	○	○	○						(自)
			油量	E	E	E	○	○	○	○						
			摩耗	―	―	―										
	端子		口出線の劣化、汚損、損傷の有無	―	―	E	○									(自)
			端子箱・保護カバーの取付状態	―	―	E	○									(自)
			接続部・ケーブルヘッド絶縁処理の状態	―	―	E	○									(自)
その他	全般		塗装	―	―	―										

特記事項

＊1　致命的機器に該当する場合は実施すること。その内容は網掛け部に示すものである。
管理運転では、動作時に異音やブラシの火花の状態や温度、振動などを確認する。また、管理運転前後には油量やブラシの摩耗量などの確認を実施する。

点検・整備チェックシート　電源設備（1/4）　＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

電源設備(1)
（低圧受変電）(1)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
全般	電源設備全般		動作確認　＊1	―	D	―		○	○	○						
			損傷の有無　＊1	―	E	―		○	○	○						
受電部	引込柱		汚損、ひび割れ	―	―	E	○									
			傾斜	―	―	E	○									
			腕金発錆、変形、腐食	―	―	E	○									
			碍子の汚損、ひび割れ	―	―	E	○									
			玉碍子の破損	―	―	E	○									
			支持クリップの脱落	―	―	E	○									
			支持の緩み	―	―	H	○									
	電線・支持物		電線の高さ及び他工作物と樹木との離隔距離	―	―	E	○									(自)
			標識・保護柵の状況	―	―	E	○									(自)
			支線グリップの脱落	―	―	E	○									(自)
			電柱・腕木・碍子・支線保護柵等の損傷、腐食	―	―	E	○									(自)
			電線の碍子捕縛状況	―	―	E	○									(自)
			絶縁抵抗	―	―	M	○									(自)
	ケーブル		露出部の腐食、亀裂、損傷	―	―	E	○									(自)
			絶縁抵抗	―	―	M	○									(自)
配電設備	低圧配電盤（共通）		盤面の状態	―	―	E	○									
			扉の開閉施錠	―	―	H	○									
			メータの零点	E	E	A	○	○	○	○						(自)
			メータの汚れ	―	―	E	○									
			表示灯点灯状態	E	E	(E)	○	○	○	○						(自)
			計器・切換開閉器	E	E	E	○	○	○	○						(自)
			操作機構	―	D	D	○	○	○	○						(自)
			配線取付状態	―	―	E	○									(自)
			主回路導体の状態	E	E	E	○	○	○	○						
			配線端子符号の脱落	―	―	E	○									(自)
			ケーブル端子の状態	―	―	E	○									
			警報装置の異常	―	―	E	○									(自)
			接続部	―	―	T	○									
			絶縁抵抗	―	―	M	○									(自)
			接地抵抗	―	―	M	○									

特記事項

＊1　致命的機器に該当する場合は実施すること。全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。
管理運転では、動作時に正常に状態表示されることなどを確認する。また、管理運転前後には汚損や劣化状態などの確認を実施する。

点検・整備チェックシート　電源設備(2/4)　＜待機系設備＞

機　場　名:八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

電源設備(2)
(低圧受変電)(2)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
変圧設備	変圧器盤		盤面の状態	―	―	E	○									
			扉の開閉施錠	―	―	H	○									
			メータの零点	E	E	A	○	○	○	○						(自)
			メータの汚れ	―	―	E	○									
			配線取付状態	―	―	E	○									(自)
			主回路導体の状態	E	E	E	○	○	○	○						
			配線端子符号の脱落	―	―	E	○									(自)
			ケーブル端子の状態	―	―	E	○									
			接続部	―	―	T	○									
			絶縁抵抗	―	―	M	○									(自)
			接地抵抗	―	―	M	○									
	変圧器		外部点検 (汚損,振動,音響,過熱)	―	E	E	○	○	○	○						(自)
			機器外箱の接地	E	E	E	○	○	○	○						(自)
			各部の損傷，腐食，発錆 緩み，汚損	E	E	E	○	○	○	○						(自)
			接続部	―	―	T	○									
			配線用遮断器の状態	E	E	E	○	○	○	○						
			配線用遮断器の開閉作動	―	―	D	○									
			絶縁抵抗	―	―	M	○									(自)
			接地抵抗	―	―	M	○									(自)

特記事項

点検・整備チェックシート　電源設備(3/4)　＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

電源設備(3)
(低圧受変電)(3)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
直流電源設備	盤面		発錆、汚損	－	－	E	○									
			扉の開閉、施錠	－	－	H	○									
	盤内		汚損、異物	E	E	E	○	○	○	○						
			温度、湿度	－	－	(M)	○									
			絶縁抵抗	－	－	M	○									(自)
			接地抵抗	－	－	M	○									(自)
	盤内器具		取付状態	－	－	E	○									
			配線状態	－	－	E	○									
			端子･端子台の状態	－	－	E	○									
			端子符号の脱落	－	－	E	○									
	操作スイッチ		動作確認	－	H	(H)	○	○	○	○						(自)
			取付状態、汚損	－	－	E	○									
	指示計		動作確認(零点及び指示)	－	E	A	○	○	○	○						(自)
			取付状態、汚損	－	－	E	○									
	表示器･表示灯		点灯状態	E	E	(E)	○	○	○	○						(自)
			取付状態、汚損	－	－	E	○									
	保護装置		保護リレーの動作	－	－	D	○									(自)
			警報装置の異常	－	E	E	○	○	○	○						(自)
			センサの動作チェック	－	－	D	○									
	蓄電池		端子の汚損、緩み、蓄電池液面、沈殿物、極板の汚損、脱落セパレータの破損	E	E	E	○	○	○	○						(自)
			均等充電	－	A	A	○	○	○	○						均等充電実施
			支持台の腐食、損傷、耐酸塗装のはくり	－	－	E	○									(自)
			蓄電池比重、液面、端子電圧	－	M	M	○	○	○	○						(自)代表電池
			充電装置ヒューズ	－	E	E	○	○	○	○						(自)
			部屋床面の腐食、損傷	－	－	E	○									(自)
			充電装置の動作	－	－	D	○									(自)

特記事項

＊1　致命的機器に該当する場合は実施すること。その内容は網掛け部に示すものである。
　　管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には取付状態や汚損などの確認を実施する。

＊2　弱電機器には、絶縁抵抗測定禁止箇所があるので事前に確認すること。

点検・整備チェックシート　電源設備(4/4)　＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

電源設備(4)
(低圧受変電)(4)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
				月点検		年点検										
	点検部位	施設機器コード	点検内容	目視点検	管理運転点検											
無停電電源設備	無停電電源盤		電解コンデンサ	―	―	E	○									
			変圧器、リアクトル外観	―	―	E	○									
			冷却ファン振動	―	―	E	○									
			盤面の状態	―	―	E	○									
			扉の開閉施錠	―	―	H	○									
			メータの零点	E	E	A	○	○	○	○						(自)
			メータの汚れ	―	―	E	○									
			表示灯点灯状態	E	E	(E)	○	○	○	○						(自)
			配線取付状態	―	―	E	○									(自)
			主回路導体の状態	E	E	E	○	○	○	○						
			配線端子符号の脱落	―	―	E	○									(自)
			ケーブル端子の状態	―	―	E	○									
			接続部	―	―	T	○									
			絶縁抵抗	―	―	M	○									(自)
			保護回路、警報回路の動作	―	―	D	○									(自)
			計器校正	―	―	A	○									(自)
	蓄電池		端子の汚損、緩み、 蓄電池液面、沈殿物、 極板の損傷、脱落 セパレータの破損	E	E	E	○									(自)
			均等充電	―	A	A	○	○	○	○						
			支持台の腐食、損傷 耐酸塗装のはくり	―	―	E	○									(自)
			蓄電池比重，液面，端子電圧	―	M	M	○	○	○	○						(自)
			電解液にごり	E	E	E	○	○	○	○						

特記事項

点検・整備チェックシート　除塵設備（1/5）＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

除塵設備(1)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検		年点検										
				目視点検	管理運転点検											
スクリーン	全般		運転に支障のある異常が発生していないかを確認　＊1	―	E	―										腐食、変形などを確認
				―	S	―										
	スクリーン		塗装	E	E	E	△	△	△	△						＊発錆あり
			腐食	E	E	E	○	○	○	○						
			変形	E	E	E	○	○	○	○						
					―											
					―											
除塵機	全般		運転に支障のある異常が発生していないかを確認　＊2	―	E	―										温度、振動、異音などを確認
				―	S	―										
	減速機		潤滑油量	E	E	E	○	○	○	○						
			油漏れ	E	E	E	○	○	○	○						
			軸受温度	―	H	(H)	○	○	○	○						
			振動	―	H	(H)	○	○	○	○						
	電動機		フレーム温度	―	H	(H)	○	○	○	○						
			軸受温度	―	H	(H)	○	○	○	○						
			振動	―	H	(M)	○	○	○	○						
			絶縁抵抗	―	―	M	○									(自)
			接地抵抗	―	―	M	○									(自)
			電流値	―	E	(E)	○	○	○	○						
			運転音	―	S	(S)	○	○	○	○						
	伝導チェーン・スプロット		給油	E	E	E	○	○	○	○						
			摩耗	―	―	E	○									
			伸び	―	―	A	○									
			屈曲	―	―	E	○									
			損傷	―	―	E	○									
	流体継手		作動油	E	E	E	○	○	○	○						
			油漏れ	E	E	(E)	○	○	○	○						
			温度	―	H	(H)	○	○	○	○						
			振動	―	H	(H)	○	○	○	○						
	チェーン・スプロケット		伸び	―	―	A	○									
			摩耗	―	―	E	○									
			損傷	―	―	E	○									
	スクリューテークアップ		作動	―	―	E	○									
			腐食	―	―	E	○									
	レーキ及びローラ		変形	E	E	E	○	○	○	○						
			摩耗	―	―	E	○									
	レーキ開閉機構		開閉状況	―	E	(E)	○	○	○	○						
							○									
							○									

特記事項

＊1　致命的機器に該当する場合は実施すること。全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。
　　管理運転前後に腐食や変形などの確認を実施する。

＊2　致命的機器に該当する場合は実施すること。全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。
　　管理運転では、動作時に異音や振動、温度などを確認する。また、管理運転前後には油量やレーキ類の変形などの確認を実施する。

点検・整備チェックシート　除塵設備 (2/5) ＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

除塵設備(2)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	1月	3月	
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検		年点検	年点検	管理運転	管理運転	管理運転	管理運転	管理運転	目視	目視	目視	摘要
				目視点検	管理運転点検											
除塵設備	シャーピン		錆	―	―	E	○									
	近接スイッチ		作動	―	E	(D)	○	○	○	○						
	給油装置		グリース	E	E	E	○	○	○	○						
			漏れ	E	E	(E)	○	○	○	○						
	ワイパー		作動	―	E	(E)	○	○	○	○						
	フレーム及び盲板		腐食、変形、欠損状態	E	E	E	○	○	○	○						
	その他構造材		腐食、変形、欠損状態	E	E	E	○	○	○	○						
	その他		塗装	―	―	E	○									
水平コンベア	全般		運転に支障のある異常が発生していないかを確認　＊1	―	E	E	△	△	△	△						＊リターンローラ回転不良温度、振動、異音などを確認
				―	S	―		○	○	○						
	減速機		潤滑油量	E	E	E	○	○	○	○						
			油漏れ	E	E	(E)	○	○	○	○						
			軸受温度	―	H	(H)	○	○	○	○						
			振動	―	H	(H)	○	○	○	○						
	電動機		フレーム温度	―	H	(H)	○	○	○	○						
			軸受温度	―	H	(H)	○	○	○	○						
			振動	―	H	(H)	○	○	○	○						
			絶縁抵抗	―	―	M	○									(自)
			接地抵抗	―	―	M	○									(自)
			電流値	―	E	(E)	○	○	○	○						
			運転音	―	S	(S)	○	○	○	○						
	伝導チェーン・スプロット		給油	E	E	E	○	○	○	○						
			摩耗	―	―	E	○									
			伸び	―	―	A	○									
			屈曲	―	―	E	○									
			損傷	―	―	E	○									
	フレーム		変形	―	―	E	○									
	ベルト		伸び	―	―	A	○									
			摩耗	―	―	E	○									
			損傷	―	―	E	○									
			回転状況	―	E	(E)	○	○	○	○						
	各プーリ・軸受		汚れ付着	E	E	E	○	○	○	○						
			摩耗	―	―	E	○									
			軸受温度	―	H	(H)	○	○	○	○						
			腐食	―	―	E	○									
			変形	―	―	E	○									
			給油	―	―	E	○									
			回転状況	―	E	(E)	○	○	○	○						

特記事項

※水平コンベア点検歩廊のアンカー部破損あり。

点検・整備チェックシート　除塵設備 (3/5) ＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

除塵設備(3)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月 年点検	6月 管理運転	7月 管理運転	8月 管理運転	9月 管理運転	10月 管理運転	11月 目視	1月 目視	3月 目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
水平コンベア	各ローラ・軸受		汚れ付着	E	E	E	○	○	○	○						
			腐食	―	―	E	○									
			摩耗	―	―	E	○									
			劣化	―	―	E	○									
			回転状況	―	E	(E)	△	△	△	△						＊リターンローラ回転不良
	ベルトクリーナ		接触状況	―	E	(E)	○	○	○	○						
			変形	―	―	E	○									
	スカートゴム		作動	―	E	(E)	○	○	○	○						
			劣化	―	―	E	○									
	スクリューテークアップ		作動	―	―	E	○									
			腐食	―	―	E	○									
	カバー		変形	―	―	E	○									
			腐食	―	―	E	○									
	その他		塗装	―	―	E	○									
			総合作動確認	―	D	(D)	○	○	○	○						
傾斜コンベア	全般		運転に支障のある異常が発生していないかを確認　＊1	―	E	―		○	○	○						温度、振動、異音などを確認
				―	S	―		○	○	○						
	電動機		フレーム温度	―	H	(H)	○	○	○	○						
			軸受温度	―	H	(H)	○	○	○	○						
			振動	―	H	(H)	○	○	○	○						
			絶縁抵抗	―	―	M	○									(自)
			接地抵抗	―	―	M	○									(自)
			電流値	―	E	(E)	○	○	○	○						
			運転音	―	S	(S)	○	○	○	○						
	フレーム		変形	―	―	E	○									
	伝導チェーン・スプロット		給油	E	E	E	○	○	○	○						
			摩耗	―	―	E	○									
			伸び	―	―	A	○									
			屈曲	―	―	E	○									
			損傷	―	―	E	○									
	ベルト		伸び	―	―	A	○									
			摩耗	―	―	E	○									
			損傷	―	―	E	○									
			回転状況	―	E	(E)	○	○	○	○						
	各プーリ・軸受		汚れ付着	E	E	E	○	○	○	○						
			摩耗	―	―	E	○									
			軸受温度	―	H	(H)	○	○	○	○						
			腐食	―	―	E	○									
			変形	―	―	E	○									
			給油	―	―	E	○									
			回転状況	―	E	(E)	○	○	○	○						

特記事項

点検・整備チェックシート　除塵設備 (4/5) ＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

除塵設備(4)

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月 年点検	6月 管理運転	7月 管理運転	8月 管理運転	9月 管理運転	10月 管理運転	11月 目視	1月 目視	3月 目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
傾斜コンベア	各ローラ・軸受		汚れ付着	E	E	E	○	○	○	○	○					
			腐食	―	―	E	○									
			摩耗	―	―	E	○									
			劣化	―	―	E	○									
			回転状況	―	E	(E)	○	○	○	○						
	ベルトクリーナ		接触状況	―	E	(E)	○	○	○	○						
			変形	―	―	E	○									
	スカートゴム		作動	―	E	(E)	○	○	○	○						
			劣化	―	―	E	○									
	スクリューテークアップ		作動	―	―	E	○									
			腐食	―	―	E	○									
	カバー		変形	―	―	E	○									
			腐食	―	―	E	○									
	その他		塗装	―	―	E	○									
			総合作動確認	―	D	(D)	○	○	○	○						
貯留設備	全般		運転に支障のある異常が発生していないかを確認　＊1	―	E	―										温度、振動、異音などを確認
				―	S	―										
	ホッパ		変形	―	―	E	○									
			腐食	―	―	E	○									
	カットゲート		給油	―	―	A	○									
			作動	―	E	(E)	○	○	○	○						
			変形	E	E	E	○	○	○	○						
	パワーシリンダ		作動	―	E	(E)	○	○	○	○						
			油漏れ	―	―	(E)	○									
	油圧ユニット		作動油	―	E	E	○	○	○	○						
			油圧	―	E	(E)	○	○	○	○						
			油圧ポンプ	―	E	(E)	○	○	○	○						
			油圧計	―	―	(E)	○									
	電動機		フレーム温度	―	H	(H)	○	○	○	○						
			軸受温度	―	H	(H)	○	○	○	○						
			振動	―	H	(H)	○	○	○	○						
			絶縁抵抗	―	―	M	○									(自)
			接地抵抗	―	―	M	○									(自)
			電流値	―	―	E	○									
			運転音	―	S	(S)	○	○	○	○						
	その他		塗装	―	―	E	○									

特記事項

＊1　致命的機器に該当する場合は実施すること。全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。
管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には油量などの確認を実施する。

点検・整備チェックシート　除塵設備 (5/5) ＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

除塵設備(5)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検		年点検										
				目視点検	管理運転点検											
操作制御設備	全般		動作確認　＊2	―	D	―		○	○	○						
			損傷の有無　＊2	―	E	―		○	○	○						
	機側操作盤		単独の作動確認	―	D	(D)	○	○	○	○						
			動作表示の確認	―	E	(E)	○	○	○	○						
			故障表示の確認	E	E	E	○	○	○	○						
			絶縁抵抗	―	―	M	○									(自)
			接地抵抗	―	―	M	○									(自)
			タイマの動作確認	―	E	M	○	○	○	○						
			タイマの設定値	―	―	E	○									

特記事項

＊2　致命的機器に該当する場合は実施すること。全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。
管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には表示などの確認を実施する。

点検・整備チェックシート　付属設備（1/2）＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

付属設備（1）

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月 年点検	6月 管理運転	7月 管理運転	8月 管理運転	9月 管理運転	10月 管理運転	11月 目視	1月 目視	3月 目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検 目視点検	月点検 管理運転点検	年点検										
グランド排水ポンプ	ポンプ・電動機（軸継手を含む）		振動	－	H	(H)	○	○	○	○						
			音	－	S	(S)	○	○	○	○						
			軸受温度	－	H	(M)	○	○	○	○						
			グランド温度	－	H	A	○	○	○	○						
			締切圧力	－	－	(E)	○									
			回転の滑らかさ	－	H	H	○	○	○	○						
			絶縁抵抗	－	－	M	○									(自)盤にて測定
			全般	E	E	E	○	○	○	○						
	配管・弁		漏れ	－	－	E	○									
			腐食	－	－	E	○									
			劣化	－	－	E	○									
			塗装	－	－	E	○									
	計器		連成計	－	－	E	○									
	その他		吸込水槽水位	E	E	E	○	○	○	○						
			呼水状況	－	E	(E)	○	○	○	○						
場内排水ポンプ	ポンプ・電動機		絶縁抵抗	－	－	M	○									(自)盤にて測定
			メカニカルシールの摩耗	－	－	－										
			締切圧力	－	－	(E)	○									
			塗装	－	－	－										
			水中ケーブルの劣化	－	－	－										
	配管・弁		漏れ	－	－	E	○									
			腐食	－	－	E	○									
			劣化	－	－	E	○									
			塗装	－	－	E	○									
	その他		吸込水槽水位の確認	E	E	E	○	○	○	○						

特記事項

点検・整備チェックシート　付属設備（2/2）＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

付属設備（2）

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備												
				定期点検			5月 年点検	6月 管理運転	7月 管理運転	8月 管理運転	9月 管理運転	10月 管理運転	11月 目視	1月 目視	3月 目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検		年点検										
				目視点検	管理運転点検											
角落し設備	角落し設備		保管状況	－	－	E	○									
天井クレーン	全般		運転状況	－	－	E	○									(労)
			荷重試験	－	－	D	○									(労)＊
	安全装置		過巻防止装置	－	－	D	○									(労)
			横行・走行リミットスイッチ	－	－	D	○									(労)
			過負荷警報装置	－	－	D	○									(労)
			ブレーキ装置	－	－	E	○									(労)
			クラッチ装置	－	－	E	○									(労)
	機構部		ワイヤロープの損傷	－	－	E	○									(労)
			フックの損傷	－	－	E	○									(労)
			ランウェイガータ及びサドルの状態	－	－	E	○									(労)
			横行レールの状態	－	－	E	○									(労)
			ロープリンクの装置	－	－	E	○									(労)
	電気関係		配線	－	－	E	○									(労)
			集電装置	－	－	E	○									(労)
			配電盤	E	E	D	○	○	○	○						(労)、(自)
			開閉器	－	－	E	○									(労)
			コントローラ	－	－	E	○									(労)
			絶縁抵抗	－	－	M	○									(労)盤にて測定
換気設備	換気扇		運転状況	－	－	E	○									
	換気ファン		振動	－	－	H	○									
			温度	－	－	H	○									
			絶縁抵抗	－	－	M	○									(自)
			接地抵抗	－	－	M	○									(自)
照明設備	全般		開閉器・点滅器・照明器具コンセント等の損傷、過熱	－	－	E	○									(自)
			器具固定部緩み	－	－	T	○									(自)
			電線被覆の損傷	－	－	E	○									(自)
			配線箇所の湿気、塵埃	－	－	E	○									(自)
			絶縁抵抗	－	－	M	○									(自)盤にて測定

特記事項

※換気室扉下部に発錆あり。
※換気室扉鍵破損あり。
※ﾎﾟﾝﾌﾟ室窓ｶﾞﾗｽ破損、ひび割れあり。
※建屋外壁一部脱落あり。

点検・整備チェックシート　水位測定装置　＜待機系設備＞

機　場　名：八間堀川排水機場

水位測定装置

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備			設備区分Ⅰ：待機系設備											
				定期点検											
				月点検		年点検	5月年点検	6月管理運転	7月管理運転	8月管理運転	9月管理運転	10月管理運転	11月目視	1月目視	3月目視	摘要
	点検部位	施設機器コード	点検内容	目視点検	管理運転点検										
水位計盤	水位計センサー		堆積物の有無	―	―	E	○									
			ワイヤーのゆるみ	E	E	E	○	○	○	○						
			センサーの信号	―	―	E	△									＊外水位センサチューブ内ゴミあり
			ケーブルの状態	―	―	E	○									
			量水板は読めるか	E	E	E	○	○	○	○						
	中継ボックス		シリカゲル使用可能か	―	―	E	○									
			保安器の異常の有無	―	―	E	○									
	バッテリー		電圧測定(12.0～15.5V)	―	―	M	○									
			電解液の基準量線内か	E	E	E	○	○	○	○						
			比重	―	―	M	○									
	充電器		入力電圧(AC100V)	―	―	M	○									
			出力電圧 (DC12．0～15．5V)	―	―	M	○									
			スイッチオフ時の機器動作	―	―	D	○									
	デジタルコーダー		トランジスター(ICリレー) 回路は正常か	―	―	D	○									
			入力回路は正常か	―	―	D	○									
			外部呼出回路は正常か	―	―	D	○									
			出力信号は正常か	―	―	D	○									
	その他		機器の清掃	C	C	C	○	○	○	○						
			電話通報装置	D	D	D	○	○	○	○						
			電話応答装置	D	D	D	○	○	○	○						

特記事項